

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	航空電子機械工学特別演習 I (Aeronautical, Electronic & Mechanical Engineering Seminar I)		
ナンバリングコード	M20301	大分類 / 難易度 科目分野	航空電子機械工学専攻 / 標準レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	M002408	クラス名	伊藤順研究室
担当教員名	伊藤 順治		
履修上の注意、履修条件	積極的に取り組む事		
教科書	随時指定		
参考文献及び指定図書	適時指定します。論文誌を読むことを推奨		
関連科目	応用制御特論A、B		

○基本情報	
授業の目的	本演習では、学部教育で修得した電子物性基礎、制御工学、情報通信工学、ロボット工学等の知識を、機械電気工学における制御に関する問題に適用する際に必要になる実際的な手法を体得することを目的とする。
授業の概要	制御に関する最新の研究論文や英語の専門書を輪読し、先端の研究動向や知識・手法を修得する。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	・実務経験者名：伊藤順治 ・実務経験がある教員が行う教育の内容：各種センサー技術の解説、プログラミング演習による制御解説

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	テーマに関心を持ち、積極的に自主推進する。		15点	10点
【知識・理解】	問題点解決のための課題・現象の理解、知識・知見、検証方法、実験方法を習得する。		15点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	アウトプット、プレゼンテーションスキルを習得する。		15点	10点
【思考・判断・創造】	問題点解決のための的確な方法論(個人プレー、グループプレー)を習得する。		15点	10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
研究発表 20分程度の発表を行う。 最終研究発表会 学習成果・課題のフィードバックは研究室で適宜行います。

○その他
・原則 月～金 毎日研究室に出席の事 研究を通じてデータの収集、データの分析、分析結果を使った制御を習得します。具体的には各種データ収集方法、通信方法、統計学を用いたデータ加工、プログラミングを使った制御について実際に実験を行います。

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	航空電子機械工学特別演習 I (Aeronautical, Electronic & M)	授業コード	M002408
<b>学修内容</b>				
<b>1. 文献調査1</b> 研究に関する論文を調査し内容を精査する。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>2. 文献調査1</b> 研究に関する論文を調査し内容を精査する。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>3. 文献調査2</b> 研究に関する論文を調査し内容を精査する。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>4. 文献調査2</b> 研究に関する論文を調査し内容を精査する。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>5. 文献調査3</b> 研究に関する論文を調査し内容を精査する。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>6. 文献調査3</b> 研究に関する論文を調査し内容を精査する。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>7. 文献調査4</b> テーマを絞り、最新の特許、論文を調査する。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>8. 文献調査4</b> テーマを絞り、最新の特許、論文を調査する。				
予習				約2時間
復習				約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	航空電子機械工学特別演習 I (Aeronautical, Electronic & M)	授業コード	M002408
<b>学修内容</b>				
<b>9. 研究計画書作成1</b> 研究テーマ、発表する学会等を決めて具体的な研究計画書を作成する。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>10. 研究計画書作成1</b> 研究テーマ、発表する学会等を決めて具体的な研究計画書を作成する。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>11. 研究計画書作成2</b> 研究テーマ、発表する学会等を決めて具体的な研究計画書をまとめる。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>12. 研究計画書作成2</b> 研究テーマ、発表する学会等を決めて具体的な研究計画書をまとめる。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>13. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>14. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>15. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習				約2時間
復習				約2時間
<b>16. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習				約2時間
復習				約2時間

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	航空電子機械工学特別演習 I (Aeronautical、Electronic & M)	授業コード	M002408
<b>学修内容</b>				
<b>17. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>18. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>19. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>20. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>21. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>22. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>23. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>24. 実験</b> 研究計画書に沿って実験を行う。				
予習			約2時間	
復習			約2時間	

○授業計画	科目名 担当教員	航空電子機械工学特別演習 I (Aeronautical、Electronic & M)	授業コード	M002408
<b>学修内容</b>				
<b>25. 中間発表準備</b> 中間発表準備				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>26. 中間発表準備</b> 中間発表準備				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>27. 学会発表用論文準備</b> 学会発表用原稿作成				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>28. 学会発表用論文準備</b> 学会発表用原稿作成				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>29. 学会発表準備</b> 学会発表資料作成と練習				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>30. 学会発表準備</b> 学会発表資料作成と練習				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>31. 学会発表準備</b> 学会発表資料作成と練習				
予習			約2時間	
復習			約2時間	
<b>32. 学会発表準備</b> 学会発表資料作成と練習				
予習			約2時間	
復習			約2時間	